

令和四年 十月八日(土) 暮夜 小雨決行
雨天中止

開演/午後六時三十分 開場/午後五時三十分

会場/笹尾山駐車場 特設ステージ

入場料/全指定席(S席二千円(土産付き)、A席一千円) 8月24日水販売開始

野外朗読音楽絵巻

せきがはら

関ヶ原 夜想語

やさうがたり

◆主な出演



俳優 竹下 景子



音楽家 城 宏憲



俳優 関口 まなと



音楽家 角田 和弘

高台院様日記異聞

【高台院】＝豊臣秀吉の正室

通称、北政所として知られる

今世、高台院様の思いを綴った日記が見つかったとしたら
今宵、もののふ達の生き様に想いを馳せたいと存じます
鎮魂の花火とともに…

関ヶ原 夜想語

高台院様日記異聞

配役

◆ 高台院 俳優 竹下景子

◆ 石田三成 声楽家 城宏憲

◆ 小早川秀秋 俳優 関口まなと

◆ 徳川家康 声楽家 角田和弘

◆ 鉄砲隊 関ヶ原鉄砲隊

◆ 足軽他

岐阜県立長良高等学校演劇部
(演劇部指導/演劇部顧問 西野勇仁)

演奏

◆ 尺八 横田逸山

◆ ヴァイオリン ビルマン聡平

◆ チェロ 印田陽介

◆ クラリネット 大成雅志

◆ ピアノ 粥川愛

「音楽監督/中山博之」

※写真撮影・動画撮影・録音・録画は
禁止とさせていただきます。

概要

豊臣秀吉の正室にして、
関ヶ原に参戦した幾多の武将に大きな影響を与えた高台院。
かつての北政所、ねねである。

四百年の時を経て、その高台院様の日記が見つかったとしたら。
そこに書かれているものとは…

「夫秀吉の後を追うように、半年後、前田利家殿が亡くなりました。
豊臣のなかで大きな重しが外れ、何かが転がりだしました。
坂道の先に、とてつもない悲劇が待っている気がしてなりません。」

(「関ヶ原夜想語」〜高台院様日記異聞〜より)

俄に動き出した盤面の駒。

運命の日に向かう様々な人間模様。

それぞれの理想、明日を描き、必死で生きる武将たちの姿。

そして、豊臣恩顧の武将たちに迫られる、東か西かの決断。

慶長五年九月十五日、関ヶ原。

彼らがここで見たものは、もののふとしての希望か、
はたまた、人としての地獄か。

高台院様の架空の日記を紐解きながら、
朗読と詠唱により、兵どもが夢の跡を追う「関ヶ原夜想語」。

関ヶ原の歴史的価値を見つめる「夜限りのページェント」として、
もののふたちに捧ぐ鎮魂の花火とともにお届けいたします。

入場券販売

● チケットぴあ
Pコード/514268
TEL.0570-02-9111
<https://t.pia.jp/>

● 岐阜関ヶ原古戦場記念館
広域観光情報コーナー
(9:30~17:00)
TEL.0584-41-0915

◆ お問い合わせ
大関ヶ原祭2022事務局
TEL.0584-71-6132
<https://sekigahara2022.jp>



ACCESS

● JR東海道本線関ヶ原駅下車
菅尾山会場まで徒歩20分

交通規制区間 8:00~21:30

一般駐車場

シャトルバス

東首塚~記念館~菅尾山グラウンド

15:30~21:00

※19:00以降は記念館には止まりません。

混雑が予想されますので、公共交通機関を
ご利用ください。

至 関ヶ原IC(車で5分)